

2023年(令和5年)11月2日(木曜日)

### 古川の渡辺酒造店 杉玉 掛け替え



杉玉を掛け替えて、地元のめでた唄「若松様」を唱和する蔵人ら＝飛騨市古川町で

## 新酒「甘くておいしい」

飛騨市古川町の老舗酒蔵「渡辺酒造店」で1日、新酒の完成を告げる杉玉の掛け替え行事があった。

杉玉は杉の葉を球形に整えたもので、葉の色の変化が酒の熟成具合を知らせる。とされ、掛け替えは季節の

風物詩となっている。

この日は、蔵人がはしごを上って社屋の軒先に掛かる古い杉玉を外し、下呂市萩原町の杉玉職人熊崎惣太さんが手がけた直径約80センチ、重さ約60キロの新しい杉玉に掛け替えた。続いて、地元のめでた唄「若松様」を唱和。集まった住民や観光客らに新酒が振る舞われ、飛騨市古川町の神出竹子さんは「甘くておいしい」とほほ笑んでいた。

渡辺久憲社長は「猛暑で心配だったが、おいしいお米ができ、新酒を搾れて安堵している。これから本格的な仕込みが続くので、良い酒造りができるよう精進したい」と気を引き締め

(吉本章紀)